

研修

スキルアップをしっかりとサポート!

技術を身に付けたい!!

自分をもっと高めたいという方のために
さまざまな研修の場を用意しています

研修は中国地方整備局研修所（広島市）、国土交通大学校小平本校（東京都小平市）・柏研修センター（千葉県柏市）等で実施しています。また、人事院等の外部機関の研修に参加することもあります。新規採用者は、まず新規採用研修を受講して、国家公務員としての使命と心構え、基礎的な知識などを身につけます。その後も、担当業務や職場での成長度に応じて、専門知識の向上、自己キャリア開発、マネジメント能力の向上を目的として、実際に現地を見学し、現場力をつける河川・道路などの専門研修や人材育成分野にわたる様々な研修を受講しています。

また、若手職員の情報共有の場としても研修は重要と考え、研修の中には、採用年度が違う若手職員や先輩職員との意見交換などの時間を設けるなど、様々な面からサポートしています。この他、休日などを利用して、バーベキューやスポーツなどを通じ、研修生同士の交流を深められるのも集合研修の魅力です。



多様なフィールドを活用し、現場で必要な技術を習得



演習成果の発表



討議での活発な意見交換



逆T擁壁の作成

採用後、即戦力として活躍いただくための1年目に実施する研修について紹介します

研修名	実施時期	期間	対象	研修内容
新規採用職員	採用直後	約1週間	事務・技術	国家公務員としての任務や心構え、組織人として必要なマナー・知識、グループにおけるチームワークやコミュニケーション活動等について習得を行います。
新規採用職員 二次	4月中旬	約1週間	事務・技術	国土交通行政に係る基礎知識や業務を行っていく上で必要な基礎知識の修得と実務能力の養成を図ります。
総合技術初級	9月中旬～ 11月上旬	約2ヶ月間	技術	河川、道路について、必要となる技術的基礎知識を講義や現場実習、演習を通して習得し、実務能力の養成を図ります。

● 2年目以降も担当者、係長、管理職等、各階層に応じた研修や、専門分野の研修を実施しています。

研修を受講する環境



中国地方整備局研修所



試験等でのコンクリート実習



講義風景



施工不良モデルによる説明



災害対策機械の操作実習